

木材価格市況標準相場

令和5年2月3日

東京木材問屋協同組合
価格市況調査委員会

○今月の価格動向

(1) 値上げ品目	0
(2) 値下げ品目	21
平角	1
東海材	3
米材(製品)	8
北洋材・北欧材	4
合板	5

○今月の市況動向

1月の商況は、先月同様に荷動きが悪いとの報告が多かった。値下がり品目も21品目となる中、「価格は踏ん張りどころ」「価格は模索中」「値段を下げれば売れる状況でもない」など、何とか相場を維持したい意見も聞かれた。

(国産材) 原木の在庫は多く、価格も下がっている。製品の動きも悪く、価格も弱い内容。造作材は米材役物の値上げにより、商売がしやすいとの報告も聞かれた。

(輸入材) 米材 欧州材共に、現地価格は限界に近く、減産、工場閉鎖の話が多かった。埠頭の出荷量は少ないが、入荷量が大きく減ったため、在庫は減少している。役物については、現地はまだまだ強いとの報告であった。

(合板) 国内針葉樹合板では、在庫量が6か月連続で増えており、メーカーは減産を続けている。輸入合板では、入荷量が減少傾向にあり、埠頭在庫の減少ピッチが上がってくるとの報告であった。